

ワクチンの流通情報の基盤整備に向けた検討会
第 2 回検討会資料

ワクチン接種円滑化システム（V - S Y S）について

V-SYSとVRSについて

新型コロナワクチン接種の実施を支える2つのシステム

接種前

V-SYS

ワクチン接種円滑化システム

【主な機能】

ワクチンを分配・配送する機能

【整備した情報】

接種会場の一元管理（マスタ管理）

その他の機能・活用方法

接種の委託・
受託契約で活用

費用の請求・
支払いで活用

予約状況・在庫
状況の把握活用

ワクチン接種の実施

接種後

VRS

ワクチン接種記録システム

【主な機能】

個人単位で接種実績を把握する機能

【整備した情報】

接種対象者の接種券番号、マイナンバー、接種記録を、同一の情報基盤で各自治体が管理

その他の機能・活用方法

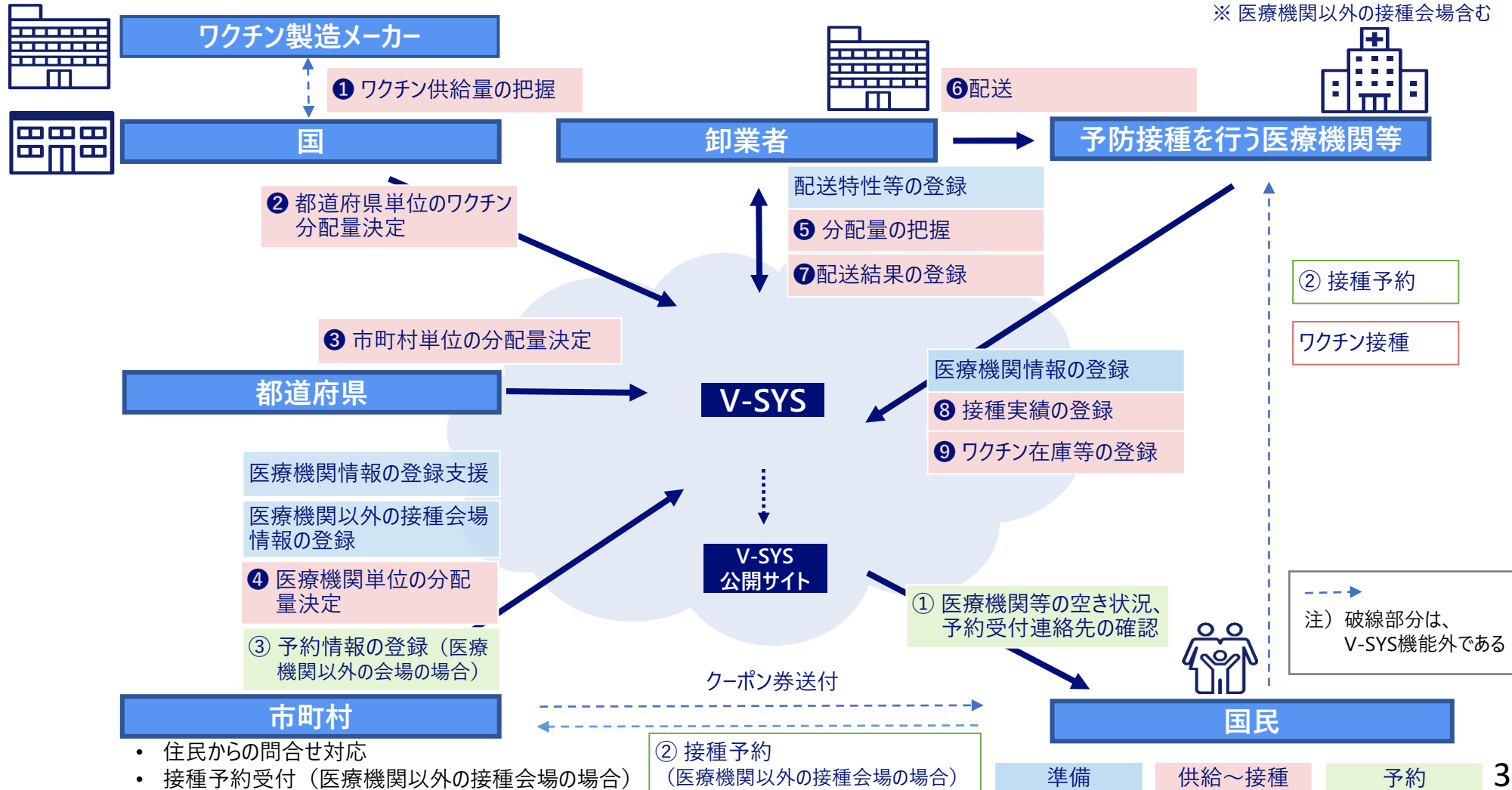
接種状況の
モニタリング

接種証明書の
交付で活用

個人毎の追加
接種の実施時期

ワクチン接種円滑化システム（V-SYS）

- 国・都道府県・市町村は、ワクチン等の割当量を調整し、卸業者は、割当量に基づき各医療機関等にワクチン等を配送する。医療機関等は、接種実績やワクチン在庫量を報告する。
- 国は、クラウド上にこれらの情報伝達・共有を行うためのシステム（V-SYS）を構築する。
- 接種を行う医療機関等の情報については、国民がタイムリーに把握できるように、V-SYS登録情報に基づき公開する。



V-SYSでの接種会場のID管理方法等について

既存のIDを活用する場合

保険医療機関番号又は介護保険事業所番号（10桁のコード）を有する医療機関等（既存の病院・診療所等）

新規IDを付番する場合

それ以外
（大規模接種会場、職域接種会場、保健所等）

新型コロナワクチンの接種の実施を希望する場合

- ▶ 新型コロナワクチンの接種にかかる市町村と医療機関等との委託・受託契約（集合契約）に加入するための委任状をオンライン上で作成。（なりすまし対策の観点で委任状を郡市医師会等に提出）

- ▶ 保険医療機関番号に類似する10桁の接種会場コード（類似コード）を新規付番。

- 新型コロナワクチン接種を行う7万件以上の医療機関・接種会場等をリスト化。
- 10桁のコードをキーコードとして追加・脱退・変更等の更新情報を管理。

<ワクチン・針・シリンジの発注指示のキーコードとして活用>

- ・国から卸業者等に対してワクチン等の納品を発注する際に、対象の医療機関を特定するためのコードとして活用。
- ・更に、卸業者とシステムとV-SYSのシステム間連携を実現するために、メディコード社のシステムを介し、卸各社の独自コードに変換して発注指示を行う対応も行っている。

<集合契約のリストとしての活用>

- ・集合契約の契約代表者の知事会・医師会にリストを情報連携し、集合契約の加入対象を把握。

<費用請求・支払の際のキーコードとして活用>

- ・国保中央会・連合会と情報連携し、連合会で10桁のコードと口座番号を紐付けて管理。
- ・併せて、医療機関等が費用請求を行う際には請求書に10桁コードが自動印字されるように設定。

ワクチン接種を実施するまでの医療機関の業務フローの概要

